



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日
上場取引所 東

上場会社名 アップルインターナショナル株式会社
 コード番号 2788 URL <https://www.apple-international.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 久保 和喜
 問合せ先責任者 (役職名) 営業本部 事業推進部 (氏名) 森岡 宏昭 TEL 059-347-3515
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	16,118	25.4	862	46.4	1,002	39.1	784	45.4
2022年12月期第2四半期	12,851	23.4	589	110.6	720	85.6	539	93.1

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 868百万円 (32.5%) 2022年12月期第2四半期 655百万円 (112.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	60.74	60.69
2022年12月期第2四半期	38.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	17,213	8,744	47.9
2022年12月期	15,957	7,950	46.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 8,241百万円 2022年12月期 7,466百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,469	△16.3	1,186	△18.7	1,441	△15.3	1,152	△13.4	89.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	13,851,400株	2022年12月期	13,851,400株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	930,276株	2022年12月期	930,276株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	12,921,124株	2022年12月期2Q	13,851,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アフターコロナ、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められるなか、社会経済活動の制限の緩和が進み、各国で景気回復の兆しが見られましたが、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や世界的なインフレの進行により、原材料価格や光熱費の高騰、物価の上昇等、世界的な金融引き締めに伴う景気の下振れリスクが高まり、依然として先行きが不透明な状況となっております。アジア・新興国経済は、急速なインフレが経済を下押ししましたが、活動制限の緩和による個人消費やサービス輸出が好調であったことが景気を下支えました。わが国経済は、行動制限の緩和による活発な個人消費や、供給制約の緩和による輸出や生産の増加が経済を牽引しました。

また、中古車業界におきましては、2023年1月から2023年6月までの国内中古車登録台数は1,811,137台（前年同期比0.6%減）と前年を下回る結果となりました。（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ）中古車輸出業界におきましては、2023年1月から2023年6月までの中古車輸出台数は633,256台（前年同期比25.7%増）と前年を上回る結果となりました。（出典：財務省貿易統計データ）

このような状況の中、当社グループは、従来と同様、自動車市場の拡大が見込まれる東南アジア諸国等を中心に、多国間の貿易ルートを確保、高付加価値化を図ることにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は16,118百万円（前年同期比25.4%増）、営業利益は862百万円（前年同期比46.4%増）、経常利益は1,002百万円（前年同期比39.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は784百万円（前年同期比45.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（2022年12月末）と比較して1,256百万円増加して17,213百万円となりました。これは主に、長期貸付金が566百万円減少した一方で、売掛金が1,041百万円、商品及び製品が569百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して462百万円増加して8,469百万円となりました。これは主に、短期借入金が600百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して794百万円増加して8,744百万円となり、自己資本比率は47.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末（2022年12月末）と比較して56百万円減少し4,278百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益1,001百万円があった一方で、売上債権の増加額1,041百万円、棚卸資産の増加額584百万円、法人税等の支払額256百万円等があったことから、895百万円の支出（前年同期は1,506百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

貸付金の回収による収入471百万円等があったことから、468百万円の収入（前年同期は14百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済による支出605百万円があった一方で、短期借入金の純増加額600百万円、長期借入れによる収入450百万円等があったことから、371百万円の収入（前年同期は960百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、緊迫する国際情勢や、半導体をはじめとする自動車用部材等の需給状況を鑑み、仕入の環境も不透明なため、期初見通しはかなり保守的に見込んでおりましたが、海外中古車輸出事業においては、為替相場が依然と円安基調ということもあり、主にタイ、マレーシア向けの出荷台数が当初の予想以上に増加しました。

今後の当社を取り巻く経営環境は引き続き予測が困難な状況ではありますが、現時点で入手可能な情報や予測に基づき業績への影響を算定いたしました結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の予想を修正いたしました。今後の業績動向を踏まえ、再度業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示することといたします。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,456,642	4,411,798
売掛金	3,830,254	4,871,967
商品及び製品	4,703,722	5,273,595
原材料及び貯蔵品	2,222	1,625
前渡金	3,946	211,440
その他	824,398	741,287
貸倒引当金	△399,837	△459,400
流動資産合計	13,421,349	15,052,315
固定資産		
有形固定資産	886,415	872,761
無形固定資産	19,447	14,936
投資その他の資産		
投資有価証券	800,460	907,564
長期貸付金	667,402	100,682
長期営業債権	528,436	546,523
長期滞留債権	477,425	493,745
繰延税金資産	90,260	90,260
その他	77,507	77,178
貸倒引当金	△1,011,686	△942,011
投資その他の資産合計	1,629,806	1,273,943
固定資産合計	2,535,669	2,161,641
資産合計	15,957,018	17,213,956
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,136	229,167
短期借入金	3,310,000	3,910,000
1年内返済予定の長期借入金	1,016,578	1,194,784
未払金	94,628	58,850
預り金	190,726	247,305
未払法人税等	281,932	192,110
契約負債	256,943	215,398
その他	119,521	127,660
流動負債合計	5,379,465	6,175,277
固定負債		
長期借入金	2,304,375	1,971,473
役員退職慰労引当金	32,604	35,579
退職給付に係る負債	3,769	4,371
資産除去債務	52,204	52,211
その他	234,356	230,354
固定負債合計	2,627,309	2,293,989
負債合計	8,006,775	8,469,266

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,323,845	4,323,845
資本剰余金	367,879	367,879
利益剰余金	2,947,613	3,667,802
自己株式	△200,021	△200,021
株主資本合計	7,439,317	8,159,506
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	27,507	82,074
その他の包括利益累計額合計	27,507	82,074
新株予約権	576	576
非支配株主持分	482,842	502,532
純資産合計	7,950,243	8,744,689
負債純資産合計	15,957,018	17,213,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,851,948	16,118,238
売上原価	11,400,910	14,213,338
売上総利益	1,451,037	1,904,899
販売費及び一般管理費	861,659	1,041,963
営業利益	589,378	862,935
営業外収益		
受取利息	2,025	642
受取配当金	7	7
持分法による投資利益	54,744	121,765
為替差益	76,323	20,901
その他	19,184	21,342
営業外収益合計	152,285	164,659
営業外費用		
支払利息	17,261	22,226
その他	3,782	2,928
営業外費用合計	21,044	25,154
経常利益	720,620	1,002,440
特別利益		
関係会社株式売却益	—	4,068
受取保険金	—	7,700
その他	—	265
特別利益合計	—	12,034
特別損失		
固定資産売却損	—	2,914
固定資産除却損	—	0
盗難損失	—	10,178
その他	62	—
特別損失合計	62	13,093
税金等調整前四半期純利益	720,557	1,001,381
法人税等	151,351	188,190
法人税等調整額	756	△472
四半期純利益	568,448	813,663
非支配株主に帰属する四半期純利益	28,745	28,869
親会社株主に帰属する四半期純利益	539,702	784,793

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	568,448	813,663
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	86,864	54,567
その他の包括利益合計	86,864	54,567
四半期包括利益	655,313	868,231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	626,567	839,361
非支配株主に係る四半期包括利益	28,745	28,869

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	720,557	1,001,381
減価償却費	29,829	28,200
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	67,966	54,751
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,706	601
受取利息及び受取配当金	△2,032	△649
支払利息	17,261	22,226
為替差損益 (△は益)	△93,247	△15,966
持分法による投資損益 (△は益)	△54,744	△121,765
受取保険金	—	△7,700
固定資産売却損益 (△は益)	—	2,914
固定資産除却損	—	0
盗難損失	—	10,178
関係会社株式売却益	—	△4,068
売上債権の増減額 (△は増加)	1,802,391	△1,041,713
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,016,209	△584,892
前渡金の増減額 (△は増加)	△29,231	△207,493
未収入金の増減額 (△は増加)	△535,634	110,468
仕入債務の増減額 (△は減少)	552,965	120,031
未払金の増減額 (△は減少)	5,670	△36,377
前受金の増減額 (△は減少)	26,050	—
契約負債の増減額 (△は減少)	—	△41,544
その他	1,015	20,124
小計	1,490,903	△691,292
利息及び配当金の受取額	79,824	68,136
利息の支払額	△17,487	△23,200
保険金の受取額	—	7,700
法人税等の支払額	△57,173	△256,786
法人税等の還付額	10,307	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,506,375	△895,443
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,249	△262
有形固定資産の売却による収入	—	560
無形固定資産の取得による支出	△160	△1,477
貸付けによる支出	△9,660	△1,920
貸付金の回収による収入	1,030	471,465
その他	—	△136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,039	468,228
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500,000	600,000
長期借入れによる収入	199,939	450,000
長期借入金の返済による支出	△583,264	△605,154
配当金の支払額	△68,334	△64,605
その他	△9,179	△9,179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△960,838	371,060
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	531,497	△56,154
現金及び現金同等物の期首残高	4,476,869	4,334,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,008,366	4,278,428

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、自動車販売関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。